**.00000000**

**大阪府 温暖化「適応」推進事業**

**参加無料**

**申込順**

**考えてみましょ！**

**ものづくりから温暖化「適応」**

**～作り手と使い手の目線で考える、暮らしの中の「適応」のかたち～**

世界的な課題である温暖化対策は、温暖化の原因となる温室効果ガスを削減する取組みとともに、

現にあるいは今後現れる気候変動の影響に対して備える「適応」の取組みが重要になっています。

中部地域は、大阪府の地場産業や産業・経済が集中する大阪の中心部です。

そんな地域の「適応」について私たちの暮らしに密接に関わる産業・経済活動の観点から地域でも

できることを考えてみましょう。

**■**日　時　11月24日（土）　13:30～15:30（13:00開場）

 　　　　　　　 ※申込締切日　11月20日（火）17:00

■場　所　大東市立生涯学習センター「アクロス」4階 特別会議室

〒574-0036　大阪府大東市末広町1-301

ローレルスクエア住道サンタワー内

ＪＲ学研都市線住道駅 下車徒歩3分

■定 員　20名 申込先着順

■主　催　大阪府

■協　力　大東環境みどり会、ＮＰＯ法人住まいみまもりたい、

　　　　　　 NPO法人体験学習ネットワーク、小金屋食品株式会社、

大阪府地球温暖化防止活動推進員、大東市市民生活部環境課

■運　営　一般社団法人 あだーじょ

|  |
| --- |
| プログラム |
| ●講演　　考えてみましょ！温暖化「適応」のこと　～作り手と使い手のスタイル～＜講演概要＞海外と日本の温暖化「適応」事例やSDGｓに関する企業と消費者の取組事例を紹介します。講師　花田　眞理子 氏　 大阪産業大学デザイン工学部環境理工学科教授●ワークショップ①話題提供 「温暖化『適応』のこと～ものづくりの活動から」 NPO法人住まいみまもりたい / 小金屋食品株式会社＜概要＞温暖化による影響への適応について、ものづくりの視点から取組み等の紹介をします。②考えてみよう。つくってみよう。「適応スタイルの心得10か条」　　　　　ファシリテーター　田中利男 氏　NPO法人 体験学習ネットワーク代表理事 |

大阪府の気候変動への

「適応」の取組みはコチラ！

 【問合せ・申込先】

　 　　　　　　　　〒541－0046 大阪市中央区平野町３-１-７ セントラルビル4階

 　　　　　　　　　一般社団法人 あだーじょ　 適応講座 係　 担当 ： 岩川

 　電話 ： 06-6222-3261 （平日10:00～12:00 および 13:00～17:00）　FAX : 06-6222-3262

メール ： officegec@adagio.ocn.ne.jp　　　ホームページ http://www.adagio.ne.jp



**大阪府**

■参加申込書

**【申込方法】**　以下の項目を記入の上、FAX、またはEメールで【問合せ・申込先】へお申込みください。

なお、定員を超えた場合、一般社団法人あだーじょからご連絡します。

|  |  |
| --- | --- |
| 氏名（ふりがな） |  |
| 住所 |  |
| 連絡先E-mail |  |
| STOP!温暖化メールマガジン※の配信を希望しない場合は、チェックをお願いします。⇒□※STOP!温暖化メールマガジンは毎月16日の「ストップ地球温暖化デー」に大阪府の地球温暖化対策やヒートアイランド対策に関する情報、環境イベントに関する情報などを配信しています。 |
| 連絡先電話番号 |  | 連絡先FAX番号 |  |

※障がい等がある方で、参加にあたり配慮を希望する方は事前にご相談ください。

※記載いただいた個人情報は、荒天時の連絡、また平成30年度温暖化「適応」推進事業でのイベント等のご案内に利用させていただきます。

※荒天等で中止の場合は、あだーじょHP（http://www.adagio.ne.jp）にも掲載いたします。

**「緩和」と「適応」**

地球温暖化とその影響を避けるための取組みには、「緩和」と「適応」があります。

**「緩和」…CO2を減らす**

温室効果ガスをできるだけ出さないようにし

て、地球温暖化が進まないように取り組む

こと。

**「適応」…変化する気候に備える**

「緩和」を進め、それでも地球温暖化が進

んでしまった場合、その影響に対応できる

よう、私たちの暮らしや社会のあり方を見

なおすこと。

**地球温暖化って、なに？**

地球の平均気温が上がることを「地球温暖化」といいます。

原因は、私たちが日々の暮らしの中で排出している、二酸化炭素（CO2）などの温室効果ガスです。

地球温暖化は、私たちの生活に大きな影響を及ぼします。

たとえば…

・熱中症や感染症被害が増える

・集中豪雨や大型台風の増加で

洪水や土砂災害が増える

・お米や野菜などの農作物が育ち

にくくなる　　などが挙げられます。





**産業・経済活動への影響**

**と「適応」**

中部地域は、大阪府の地場産業や産業・経済などが集中する地域です。気候変動により、生産設備の被害、サプライチェーンの寸断、地下街への浸水など産業・経済活動等への影響が懸念されます。

**こんな「適応」はじまってます！**

・事業活動における気候変動による影響リスクの

検討・評価

・BCP（事業継続計画）の見直し

・地下街の入り口に板（止水板）

 を設置　　など

**知ってる？私にできる**

**「適応」チェック！**

□天気予報や防災アプリを活用する

□住んでいる地域のハザードマップや避難場所を

確認する

□非常用持出バッグなどを準備する

他にもまだまだたくさんの「適応」があります。

みんなで考えて実践していこう！





